

別紙

【不審なEメールの情報】

「LINEグループの作成を求める不審なEメール」
(その1)

信用金庫職員宛に送られた不審なEメールの一例です。

差出人：●● ●● < x x x x @ x x x >

件名：□□信用金庫

本文：
お疲れ様です。
本メールを受信されましたら、今後の業務プロジェクト対応のため、新しいLINEのワークグループを作成していただけますでしょうか。
グループへの他のメンバーの追加につきましては、私が参加した後に手配いたしますので、先に招待は行わないようお願いいたします。
グループ作成が完了しましたら、当該グループの招待用QRコード（または招待リンク）を発行のうえ、本メールにご返信いただけますと幸いです。
私がQRコードからグループに参加し、その後の業務調整を進めさせていただきます。
お手数をおかけいたしますが、何卒よろしく願いいたします。

代表取締役社長
●● ●●
□□信用金庫

- ・差出人の「●● ●●」には自金庫の役員名が記載されている
- ・メールアドレスはランダム

- ・件名の「□□信用金庫」には自金庫名が記載されている

- ・署名の「●● ●●」には自金庫の役員名が、「□□信用金庫」には自金庫名が記載されている

「LINEグループの作成を求める不審なEメール」 (その2)

差出人：代表取締役< x x x x @ x x x >

・メールアドレスはランダム

件名：□□信用金庫 — ●●●●

・件名の「□□信用金庫」には自金庫名が、
「●●●●」には自金庫の役員名が記載されている

本文：

メールを受け取った後、

今後の業務プロジェクトに対応するため、新しいLINEのワークグループの作成をお願いいたします。

グループへの他のメンバーの追加は、私が参加した後に行います。

グループ作成が完了しましたら、そのグループのQRコードを生成し、このメールにご返信ください。

私がQRコードからグループに参加し、その後の業務調整を進めさせていただきます。

お手数をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

「LINEグループの作成を求める不審なEメール」 (その3)

差出人：●● ●● < x x x x @ x x x x >

件名：□□信用金庫

本文：
業務の都合で、会社のLINEグループを作ってもらえますか？
財務担当の方も一緒に入れてもらえると助かります。

グループができれば、
参加用のQRコードをメールで送ってください。
こちらから参加して、段取りを進めます。

- ・差出人の「●● ●●」には自金庫の役員名が記載されている
- ・メールアドレスはランダム
- ・件名の「□□信用金庫」には自金庫名が記載されている

「LINEグループの作成を求める不審なEメール」 (その4)

信用金庫顧客宛に送られた不審なEメールの一例です。

・ Eメール本文

差出人：●● ●● < x x x x @ x x x x >

件名：△△△株式会社

本文：
添付文書を詳査し、計画どおりに処理・終了せよ

●● ●●

- ・ 差出人の「●● ●●」には送り先企業の代表者名が記載されている
- ・ メールアドレスはランダム
- ・ 件名の「△△△株式会社」には送り先の企業名が記載されている
- 「●● ●●」には送り先企業の代表者名が記載されている

・ Eメールに添付されたファイル（PDFファイル）の内容

△△△株式会社

メールを受け取った後
今後の業務プロジェクトに対応するため、新しいLINEのワークグループの作成をお願いいたします。
グループへの他のメンバーの追加は、私が参加した後に行います。
グループ作成が完了しましたら、そのグループのQRコードを生成し、このメールにご返信ください。

私がQRコードからグループに参加し、その後の業務調整を進めさせていただきます。
お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

「△△△株式会社」には、送り先の企業名が記載されている

「●● ●●」には送り先企業の代表者名が記載されている

以上